

社会福祉法人ゆうゆう (すみよし愛児園・わたぼうし・ゆうゆう館)



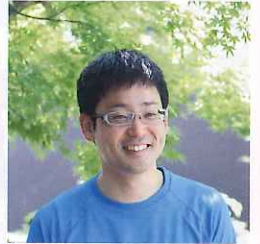
水遊びすると川や池が生まれるよう設計された園庭。園児の泥んこっぷりに引いていた小学生も最後はずぶ濡れになって応戦。



ゆうゆう館は近隣6校の小学生がミックス。古い店舗を園舎に自力で改装したり、おやつを作ったり、子どもがルールを決めながら運営。利用者募集中。



中高生ボランティアは、スタッフがマンガチラシを製作して直接学校へ募集。子どもとのふれあいに興味がある子が多いそう。



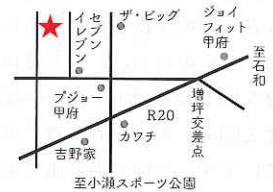
矢巻行祥園長。「改修時に、異年齢交流を前提にあえて広く園庭をとりました。緑側や広縁のある、昔の日本の家のような地域に開かれた場所になれば」。

乳幼児も小・中・高・大生も大人も！ 異年齢が混ざり合う場

社会福祉法人ゆうゆうが運営する「すみよし愛児園」の緑あふれる園庭。ここでは、隣接する子育て支援センター「わたぼうし」、放課後児童クラブ「ゆうゆう館」の子なども加わり、年齢を超えた交流が行われています。毎日の放課後や夏休みなどの大型休暇に小学生が登場！さらに中高大生のボランティア、午前中後半にはわたぼうしの未就園児やママたちも、すみよし愛児園の園児たちと混ざって楽しんでいます。

「わたぼうしの子が年長さんのままごとをじーっと見ていて、後でやるんですよ。少し上の子の姿を見て真似ることは、成長に欠かせません」と、矢巻行祥園長。園庭で銘々好きにすごしながら、そばにいただけで互いに感じるものがあるようです。「中高生が幼児の姿を見て、『なんだか自分のもやもやがなくなった』と言ってくれました。核家族化で失われがちな異年齢の関わりをぜひ体験してほしいですね」。

「代空よ人大き育育子
開空ゆ心成る行育成入成



○社会福祉法人ゆうゆう
甲府市住吉 3-24-20
TEL055-237-4101